

勉強会・・・「半農半 X という生き方」

講師・・・塩見直紀氏

勉強会の感想（私の半農半 X という生き方）

「半農半 X という生き方」の講演・ワークショップを通して、私の生き方について振り返って考えてみました。

半農は主婦業です。半 X は時代によって変わってきました。

- ① 子育て中の半 X は子どもを通して学んだこと、それは読み聞かせ、絵本作り、バザー用の手芸品作り、友達作り、PTA 活動等々人間関係の基礎を築きました。
- ② 40~50 代は親の介護、相続争いなど苦しい事が続きました。その為かりウマチに取りつかれました。そこからの学びが「高齢社会をよくする下関女性の会（ホーモイ）」の設立に貢献しています。
それも子育て中の半 X が強く影響しています。ともだち作り・PTA 活動などが人脈として役立っています。
- ③ 「高齢社会をよくする下関女性の会（ホーモイ）」の活動を通して、広い人間関係が自分を成長させてくれました。社会をよくすることに貢献できていることに喜びを感じ、長い活動による信頼関係が構築されて多くの方々に助けただけの事にも感謝と共に喜びを感じます。これが今の私の半 X でしょうか。
- ④ 残りが少なくなった今、思い残すことがあります。
読み聞かせに没頭していた頃、画家の金森修先生に出会い、先生の民話人形にほれ込み何年かかけて 100 体買い求めました。「60 歳になったら人形を使って語りをやります」との約束が果たせないでいるのです。
今それを実行したいと思って、読み聞かせのグループに入れて頂くことになりました。

このように私の人生の全てではないですが、振り返ればその時々の半 X を見つけて、生きてきたように思います。リウマチで痛みと戦ってきましたし、手術も 78 ミリの腹部大動脈瘤・右足首に 3 本、頸椎に 2 本のボルトを入れたり・お腹を 23 センチ開腹したり、何か所も骨折したり、合わせると両方の指では足りない程の経験をしました。これもリウマチやストレスが原因のようです。よく頑張っています。自分で自分を褒めてやりたいです。

ホーモイ 田中隆子

(2026 年 3 月 20 日記)